

「小中連携と地域の力は、城南中学校区3校の原動力」

校長 赤木 完治

【新しい発見の日々】(成長する生徒たち)

5月中旬には本校体育祭。続く次の週末は本校学区内2校(新和小・和土小)の運動会と本校JCS(土曜チャレンジスクール)の開校。そして先日日曜日には、体育振興会主催のスポーツレクリエーション大会と、本校学区内で続けて様々な行事が開催されました。とにかく、どの活動も本



当に素晴らしかった!日頃よく思うのは、「何で本校の生徒たちは、こんなに素直で優しいの?!」ですが、その答は、この城南中学校区内のあたたかい地域性にある。本校区は小中連携が叫ばれ、この言葉が定着する以前から「見守り活動の形」で地域が中核となった小中連携が行われてきたおかげで、今日のような充実した教育環境になっているのです。いろいろな場面で、小学校児童や先生方、保護者や地域の方々と話す機会があります。その際の話し方や触れ合い方・雰囲気は、まさに本校生徒の日頃の生活・活動の様子そのもの!幼少期から大人になるまで、この地域には、「こどもは一人ひとりが大切な地域の一員であり、宝である!」という環境があります。そのような環境の中で育まれた子どもたちが集うからこそ、今の城南中の充実した活動があるのです。この学校で私は、毎日新たな発見や感動に出会います。先日も、こんな会話が聞こえてきました。校長室の扉はいつも全開です。1日を通して、様々な声が聞こえてきます。体育の授業を終え、下駄箱で上履きに履き替えたある生徒が、本校職員とすれ違う際、通例の「こんにちは」ではなく「ただいま!」と挨拶(?)しました。さて本校の職員は何ていうのかな?と思って、耳を傍立てて聴いていたところ、「お帰りなさい!」という返事。何とも本校らしいほのぼのとした会話。また、新た

な感動の1ページを加えた次第です。本校は小規模校ではありますが、「限りない可能性を秘めた学校である」と確信しております。今後の活躍もご期待ください。

【是非、学校へ来てください(行事案内)】

本校では本年度、土曜学校公開の日に加え、各種保護者会や外部講師による授業(命の授業等)など、学校公開する日を増やし、子どもたちの活動の様子をご覧いただける教育課程を組んでおります。つきましては、随時、ご案内を差し上げますが、お誘いあわせの上、多数のご来校いただければ幸いです。お忙しい折とは存じますが、今後も様々な学校行事等が予定されています。皆様のご来校を、職員一同、心よりお待ちしております。

【期待しています!」城南中部活動】

いよいよ運動部は「学校総合体育大会さいたま市予選会」がスタートします。一方、文化部は様々な出品やコンクール出場等が始まる季節となりました。

本校の部活動は、小規模校であるにも関わらずどの部活動も本当によく「協力・努力・練習」をしています。「これだけ頑張っているのだから、是非勝たせてあげたい!」「勝って欲しい!」という気持ちで一杯です。校長先生はじめ全教職員、心から応援しています!でも、ここでいう私の「期待」は、ただ単に勝つということではありません。「城南中生として、悔いのない、しっかり胸が張れる試合をする!」ということです。伝統ある城南中生の「諦めない・止めない・くじけない」姿を見せてください。皆さんの活躍を、心より「期待」します。

